

# 2025年度 総合研究所

## 『日本女子大学叢書』

### 刊行助成募集

2024年9月30日(月)

総合研究所事務室必着

本学総合研究所では、2005年度より『日本女子大学叢書』を刊行しております。研究成果をお持ちの本学園教職員で、同叢書として刊行することを希望される方（個人・グループ）は、下記の応募要領に従い奮ってご応募下さい。なお、総合研究所の研究課題に採用されたグループも、応募の対象といたします。

#### 【応募規定】

原則として、応募時ならびに出版時に本学専任教職員であること。

#### 【刊行助成の範囲】

1件の採用に対し、100万円を上限とし、原則として年に2件まで刊行の助成をする。ただし厳正な審査の結果、採択にふさわしい研究がない場合は、刊行を見送る。

#### 〈刊行助成の対象領域〉

1. 本学固有の研究
2. その他自然科学・社会科学・人文科学研究、および学際的な研究

#### 【審査基準】

研究内容は、以下のいずれかに該当する研究であることが審査において重視される。

1. 本学固有の研究に関する新たな展開を示す内容
2. 当該領域の研究史及び研究状況をふまえ、その領域で新しい地平を開拓する内容
3. 新しい研究領域・新しい研究方法を切り拓く問題提起的な内容
4. 研究上有益な資料を発掘し、意味づけている内容
5. 研究の発展に貢献すると見なすことができる内容

#### 【注意事項】

- ・応募に際しては、刷り上がりが、おおよそ250頁以上（A5版）であることを目安にする。
- ・完成原稿3部、日本語による要約10部（1000字程度）を添付し、原稿のタイトルにはふりがなをつける。
- ・他の団体・機関等から刊行のための助成を受ける予定、または受けようとする著作物については、重複して応募することはできない。なお、採択された場合、2026年3月末日迄に刊行すること。

#### 【刊行助成の採否】

- ・刊行助成の採否は、『日本女子大学叢書』刊行委員会において、学内外の専門家を加えた審査を経て決定する。その際、応募者に対して、客観的な立場を取り得る委員が担当する。
- ・刊行に際しては、叢書としての統一性をはかるために、応募者に加筆・訂正を依頼する場合もある。
- ・採否については、6ヵ月以内に応募者に通知をし、各教授会にも報告する。なお、応募原稿は返却しない。

※ご不明な点は、総合研究所までお問い合わせ下さい。

内線 3277 Email [sougouken@atlas.jwu.ac.jp](mailto:sougouken@atlas.jwu.ac.jp)